三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第135号 平市六丁目三和新報社発行 電472
支社・支局 一東京支局・湯本
支社・内郷支社・小名浜支社　10月11日　（1カ月50円）
（昭和29年6月17日三種郵便物認可）

コーラス練習会

常磐市青交協夜明けのコーラス練習会は十四日午後六時から公民館一般の参加も歓迎

標語募集

湯本で読書週間に

常磐市湯本公民館図書部では二十七日から十一月九日まで読書週間を行うことになり三十一日〆切で市内小中高校児童生徒ならびに一般から標語ポスターなどを募集するほか十一月七日午後六時半から第五回読書感想発表会をひらき優秀作品を選び賞金を贈ることになつた

警官人廷で 一もん着

平事件求刑公判開く

平事件容共統一派百四名（うち審理未了の首謀者鈴木磐夫(三〇)行方不明の率先助勢者榊原光治(三七)の両被告を除く）の求刑公判は十一日午前十時から地裁平支部大法廷で山田識判長係、羽染、福田両陪席判事、高橋主任、三浦、鈴木三検事、竹沢弁護人立合でひらき首謀者鈴木光雄(三九)同金明福三(三六)同松本佐吉(四三)ほか三十一被告が出廷した、午前十時かつきり報導陣のフラッシュの中に係官が出廷開廷、検事側の総論朗読に先立ち竹沢弁護人から法廷内にいる平署管野警部補ほか十名の警察官を即時退廷させるよう裁判長に要請したが却下され高橋主任検事が朗読する「総論第二節、日共石城地区の動勢」で再び竹沢弁護人から「証拠もなく国内外の情勢を判断するのは何事か」と異議の申立てがあり高橋主任検事が「一部の証拠はある証拠のないものは客観情勢で判断した」と突つぱね、竹沢弁護人が「承服できない」と鋭く喰い下つたが裁判官側は十分間の合議で検察側の主張は「単なる意見としてきく」と総論高橋主任、三浦、鈴木の三検事かわる立つて七百八十頁におよぶぼう大な総論を朗読したが被告たちの中には新聞を読み、雑談がわる立つて七百八十頁におよぶぼう大な総論を朗読したが被告たちの中には新聞を読み、雑談を交すものなどがあつて法廷秩序は乱れ午後〇時十分一旦休憩、午後一時再開した

典型的騒じょう罪

旨要一部の論告

総論要旨つぎの通り（第一日午前の部）

昭和二十四年上半期は全国的に見て経済界の不況と労働不安にともなう労働攻勢が熾烈を極め日共勢力の政治的進出が目立ち八月革命説、九月革命説さえウワサされていたときだけに常磐炭田地区もこの例にもれず社会不安に民心は動揺していた、このような社会情勢の時にいわゆる掲示板撤去問題が起つたのであるが。日共石城地区委員会幹部は朝連浜通り支部幹部とともに平市署長の処置は労働者に対する不当弾圧だとして平市周辺の共産党員、労組員、朝連委員など六百名のどう志を動員して六月三十日午前中から内郷市の日野定利方において平市署襲撃を謀議し本事件を敢行したことは今までの証拠で充分である、この事件はぐうぜん的な犯行ではなく根強い計画的犯行である、しかも掲示板撤去問題を契機として人民政府樹立革命の前提としての警察の人民管理を行つた特異性を有するものである、被告人たちは騒じょう罪に該当しないと主張しているが暴徒らは前後十三時間にわたつて平市署を占領して平市内を無警察状態に陥し入れた状態を考えれば本件は最も典型的な騒じょう罪と認めるのが妥当である、従つて本件の指導者である石城地区委員会および朝連浜通り支部幹部らはその首謀者として責任はまぬがれない

出沼被告に一年三カ月を要望している ことは注目される

被告のうち出沼春男(三〇)は午後三時になり仕事の都合から求刑言渡しを要求、検察側はこれに応じて早速懲役一年三カ月を求刑した

寺田、大平君を表彰

人命救助

常磐市磐崎小学校では五年生寺田博明(一二)〃大平進(一二)の両君を近く人命救助で表彰する、去月二十九日常磐市愛谷橋下の深みにはまつて水死しようとしている常磐市磐崎草野正雄ちやん(五)を見けつけ救助したもの

百合 化粧品 百合

衛生功労者を表彰

常磐炭鉱磐崎砿ではこのほど磐崎会館で衛生講習会を開催し、土井病院長、藤田栄養士の講演終了後衛生功労者の表彰式を行つた、表彰者の氏名次の通り

安積警夫(通勤)三瓶藤次郎(同)小池政雄(西)熊本亀吉(北)峯田慶次郎(北)高橋芳郎(西)酒井永二(南)柏原美将(南)鷹徳竹美(努寮)

ぼんせあーる

花嫁衣裳借り受け人ワンサ

○…常磐市湯本婦人会では資金造成を行い結婚の簡素化運動を行うため花嫁衣裳を購入したがいよいよ十日から市内在住のものに貸し出すことになつた、貸出期間は三日間で公民館内で使用する場合には二千円、館外に持出す場合は約三千円の料金を徴集することになつている、申込先は同市三函、鳶本旅館で現在すでに六人の申込があり安いためワンサと押しかけている

首謀者に刑事責任

橋本検事正談話発表

橋本検事正は十日夜九時、記者団と会見「平事件の論告にあたつて」と題する談話を発表したがこの中で

一、平事件は多衆が日共石城地区委員会の指令や連絡によつて集合したことを証明することが出来る、従つてこれらの責任者に対しては厳正な刑事責任を問うべきである

一、憲法第三十七条に「刑事被告人は迅速な裁判をうける権利」を明記しているがこの事件のように多数の被告のある場合は出欠席常ならず、法律手続上の「被告のどう意を得る」ことは困難を極め事件の遅延処理と矛盾を来すので「多数の被告人を不拘束のまま併合して審理する」ことは注目される

市民はほとんど無関心

傍聴席の大半は自由労組

報道陣だけゴッタがえす

全国民注視の求刑公判を迎えた平市は無表情に近い平穏さで、早朝から走り廻る新聞社の自動車鉄カブトを背負つた武装警官を満載した警備の武装警官と報導陣でごつたがえし午前十時の開廷定刻には首謀者松本佐吉ら二十被告がやつと姿を見せただけで殺気だつた報導陣は気抜け顔、公判廷に詰めかけた警察官は県本部機動隊平分遣隊全員と平署員でおよそ六十名報導陣はNHK、ラヂオ福島などの録音班を入れて十七社、カメラマン二十名を含めてざつと五十名下や窓ぎわにあふれていた、女性の傍聴人が一人もない、公判廷周辺は警備の武装警官と報導陣でごつたがえし午前十時の開廷定刻には首謀者松本佐吉ら二十被告がやつと姿を見せただけで殺気だつた報導陣は気抜け顔、公判廷に詰めかけた警察官は県本部機動隊平分遣隊全員と平署員でおよそ六十名報導陣はNHK、ラヂオ福島などの録音班を入れて十七社、カメラマン二十名を含めてざつと五十名

平市は無表情に近い平穏さで、早朝から走り廻る新聞社の自動車鉄カブトを背負つた武装警官を満載した警備の武装警官と報導陣でごつたがえし午前十時の開廷定刻には首謀者松本佐吉ら二十被告がやつと姿を見せただけで殺気だつた報導陣は気抜け顔、公判廷に詰めかけた警察官は県本部機動隊平分遣隊全員と平署員でおよそ六十名報導陣はNHK、ラヂオ福島などの録音班を入れて十七社、カメラマン二十名を含めてざつと五十名

○…市民の胸にはこんなおぼろげな記憶がうかぶだけでこの日の平市は無表情に近い平穏さで、早朝から走り廻る新聞社の自動車鉄カブトを背負つた武装警官を満載して疾走するコマンドカーのあわたゞしい動きに目を見張るだけで五年三カ月前のあの日の記憶はまざまざとは甦がえつてこないらしい、混雑を予想して八十枚に限定した傍聴券は開廷までに大部分を目由労務者と被告の家族親戚たちに占められ締め出された連中が廊

求刑をうける被告

首かい等

首かい職務強要　鈴木光雄　29
建造物侵入首かい職務強要　鈴木磐夫　30
建造物侵入首かい　村上俊雄　32
同　金明福　36
首かい職務強要　福島県公安條例違反　日野定利　4246
首かい建造物侵入　松本佐吉　32
率先助勢等

率先助勢、強盗鉄砲等所持禁止令違反、建造物侵入　平子正孝
建造物侵入　率先助勢　佐川市右衛門
同　建造物侵入、職務強要、率先助勢　荒井一夫
同　建造物侵入、率先助勢　佐々木齋
建造物侵入、率先助勢　榊原光治
同　長江久雄
同　杉原清
同　公務執行防害、建造物侵入、騒擾　金龍洙
率先助勢　鈴木勇
建造物侵入率先助勢　斎藤隆行
同　佐藤多美夫
同　茂木正吉
同　小松シメ子
同　国分秋男
建造物侵入、率先助勢　小宮薫
同　諏方拓治
角田保雄
〃　坂本津奈子
〃　池田秀一
〃　李在道
〃　星野一二
〃　柳沢勲
〃　渡辺仙一郎
〃　大井川孝平
〃　草野直子
同　建造物侵入、公務執行防害、率先助勢　利川鎮吾
建造物侵入率先助勢　土屋信勝
同　林三郎
〃　伊達冨永
〃　石井三信
〃　坂本シナ
〃　大竹保司
〃　出沼春男
同　鈴木勝利
〃　清水今朝男
〃　篠田陽
〃　新嬰武夫
同　率先助勢　西原新七
〃　佐藤輝雄
〃　村田伊円
同　緑川富治
建造物侵入率先助勢　武藤弘
佐久間信也
志賀ヤエ
菅野幸吉
新藤栄
鈴木静
松村スイ子
梅原キヨ
木村ヒサ子
小室勝吉
松木ハルヨ
桜井末吉
小林好幸
〃　率先助勢　黄起斉
同　善秀五
建造物侵入率先助勢　佐藤ウメ
騒擾、建造物侵入　附和随行等
〃　鈴木孝三郎
〃　鈴木要平
〃　早川正二
〃　上遠野芳雄
〃　真井太郎
〃　国分義三
〃　藤咲秀光
〃　佐藤明
〃　木村一章
〃　猪狩政稔
〃　石川紘
〃　太田万右門
〃　吉田ステヨ
〃　斎藤コウ
〃　鈴木伝男
〃　添田計
〃　斉藤照雄
〃　遠藤一三
〃　松崎ミヨ子
〃　林庄松
〃　成西七郎
〃　安藤西伝四郎
〃　深沢信
〃　伊藤勝男
〃　石井和
〃　長谷部政雄
〃　穂積博光
〃　小野初代
〃　伊藤林一蔵
〃　舟木貫一
〃　平川一郎
〃　滝萬富男
〃　除甲
〃　近内幸道
〃　須藤
銃砲等所持禁止令違反　阿久津成正
銃砲等所持禁止令違反　鈴木吉雄

巴里
社交ダンス
平6

あっちこっちと歩いてみたがやっぱり時計は…
金光堂
平市五丁目電195
ラジオ・レコード・楽器・萬年筆

書籍と文房具
ヤマニ書房
平駅前　電七七七

科学的検眼
レフラクトメーター設備
松本眼鏡専門
平市一・電一八五一

平名物若ひな鳥料理
一人前一五〇円
一羽料理二七〇円より
不二屋
平市中央通り　TEL886・1750
なにか美味しいものを食べたいとお考えの方は是非御試食下さい

カメラとDPは
平駅前　富士商会

お知らせ
今般都合により九日左記に移転致しましたので旧に倍しお引立の程をお願い致します
旧住所　平市白銀町一〇
新住所　平市小太郎町二九
菊田板金塗装店
菊田勝巳
電話八八七番

成壽院葬送の際は御多忙中にも不拘遠路わざわざ御会葬下され且つ御丁寧なる御香奠を賜り御厚情誠に有難く厚く御礼申上げます　早速拝すうの上御礼申上ぐべきは本意なれど略儀乍ら紙上を以て御礼旁々御挨拶申上げます
昭和二十九年十月十日
平市才槌小路廿五
喪主　吉田博
親戚総代　吉田正男
友人総代　羽田武雄

白熱の人気投票

新人登竜のチャンス

後援会、各種目別で組織

技術があつて下積みだつた新人、實力の割合に惠まれなかつた人々を一般に知らせるには絶好の機会だと各学生、弟子、知人、友人などいずれも後援会をつくつて應援に乗り出した、また意外な應援者が意外な人についていて、ガッチリ陣容を固めている、有名人必らずしも人気あるとはいえず新人必らずしも軽視出来ず予想は混とんとしてきた、いよいよあと十日の追い込み戦……

洋裁

二一一五　十字洋裁(平)
二〇一八　小山洋裁(内郷)
二〇〇一　小松洋裁(内郷)
一九六一　楠洋裁(常磐)
一八一三　平高等洋裁(平)
一一一五　鯨岡洋裁(平)
一〇九一　千草洋裁(平)
一〇一一　ニュースタイル(平)
九八九　サエ洋裁(平)
五六一　三浦洋裁(平)
三八九　磐城高等(平)
三四一　東北高等洋裁(平)
二九八　林高等洋裁(平)
一五九　小川高等洋裁(小川)
五〇　アラキ洋裁(平)

美容

一九三五　長谷川美容院(平)
一八六一　水野化粧室(平)
一八三二　ハリウッド(平)
一七九三　坂本美容院(内郷)
一七九〇　オリオン(平)
一七八六　久保田美容院(平)
一四七八　トミー美容院(好間)
一一一五　木原美容院(平)
一〇四〇　草野美容院(常磐)
八三一　大庭美容院(平)
八二一　研美院(平)
七九九　大床美容室(平)
七八六　安田美容院(平)
六四二　吉田美容院(平)
六三一　サン美容院(常磐)
六一五　オリエント(平)
三三二　メイ美容院(平)
三〇五　菅原美容院(好間)
二八七　東美容院(平)
二八五　須藤美容院(平)
二〇一　ちぐさ美容院(常磐)
一九五　直龍軒(平)
一〇八　ミツコ美容院(平)
五一　みどり美容院(赤井)
二五　箕輪美容院(内郷)
一〇　かほる美容院(常磐)
三　ばら美容院(常磐)
二　ともこ美容院(常磐)
二　衣袋美容院(内郷)
二　本田美容院(磐城)
一　武藤美容院(磐城)
一　渡辺美容院(植田)

花道

二七一五　横山夢草(平)
二六〇五　先崎翠峰(平)
二三七八　鈴木松濤(平)
二〇九一　岡田華悦(平)
一二九二　鈴木ハツ(平)
一二六一　千葉君光(平)
八三三　鈴木テル(好間)
六六二　藤吉一泉(常磐)
六四八　深見米吉(平)
五〇八　古川チヨ(平)
三三五　菅井勇(平)
三三四　高橋(平)
三二五　熊谷豊江(平)
三二四　中井美代(平)
二九九　本田一(常磐)
一六　鈴木徳房(好間)
一五　北郷幸(平)

談話室

この度の人気投票で私は水野化粧室をすいせん致しますお店は広々として明るくお弟子さんがとても上手に手早くするので私たちは気持よく髪を結つていたゞくことが出来ます(平市柳町　林順子)

お花の先生として新しい感覚とすぐれた才能をもつ岡田先生こそ今や石城花道界を背負つて立つ本当の人です、皆様どうぞ応援をお願い致します(平市　生田百合子)

木原美容院は店内も清潔で親切で大変気持のよいお店です、第一等は木原美容院と確く信じております、頑張つて下さい(平市三丁目　添田ハツ)

草野美容院は歴史も古く、従つて信用もよその店にくらべ数十倍あります、私はいつも草野美容院で整髪していたゞいておりますが、優秀な技術と親切なので大変個性を生かして戴けます(常磐市三函　根本秋子)

鈴木ハツ先生の御健斗をお祈りしております(平市三丁目　サエ子　歌子　佐藤文江)

好間村の菅原美容院は大変親切で感じのよいお店です(好間村小館　緑川タテ)

深見先生どうぞ一生懸命頑張つて下さい(白銀　生田ユミ)

水野化粧院は明るくとても手早くしていただき私共はいつもよい気持で結つていただきます、水野化粧院をすいせんいたします、水野化粧院の皆様がんばつて下さい(平市銀座通り　一女性)

常磐市のサン美容院は非常に衛生的で技術の優秀なのは勿論のこと主人がクリスチャンのせいかお弟子さんたちがとてもなごやかな感じがします、こちらの申出を心よく受け入れ、ていねいでぜひ皆様におすゝめしたい美容院でございます(常磐市　石田)

明るい菅原美容院は安くて技術も優秀でそして髪の手入れの仕方もこの上もなく親切に教えて下さいます、是非皆さん御協力下さい、お願い致します(好間村　京子)

赤い羽根低調

赤い羽根の共同募金は郡市一斉に一日から始められたが今年の成績はスタートからしぶり特に中小炭鉱街の勿来、山田、上遠野、赤井好間地区は不況のため目標より遥かに下廻り、目標の三分の一から四分の一というのがざらだと石城福祉事務所では嘆いているため炭鉱街の不足分を農村に負担させようと方法を変えたが実際的に農村の負担も大きくなるのでこの穴埋めに管内一円に十三日から十九日までの間に県配給による映画を催すという騒ぎ、また同所では十一日午後四時から管内全町村に係員を向け、実体を把握することになつている

磐女で覚醒剤座談會

磐女高では十一日午後二時から市内各高校職員代表、PTA役員、生徒代表五十名を集めて覚せい剤防止対策座談会を開く

内町小PTA野球大会

内郷市内町小の職員とPTAの親善野球大会は十三日午後二時からひらく、各チームに婦人を一人参加させることになつているので珍プレーが続出するのではないかと期待されている

常磐映画教室

常磐市映画教育連盟主催の映画教室は二十五日から三十日まで三函座でひらく、フイルムは大自然の片隅、漫画ダンポ、ニュースなどで日程次の通り
◇二十五日二小◇二十六日一小◇二十七日長倉小　藤原小◇二十八、二十九日一中　二中　磐中◇　三十日三小　磐小

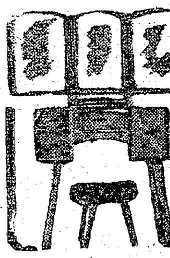
産別大会は来月二日

今年の炭砿野球大会に優勝した常磐硬式チームは十一月十三日よりの産別大会に出場することになつていたが大会期日の予定が変更され十一月二日から九日までとなつたので補強選手の人選をはじめている、目下のところ日鉄二瀬の野見山投手、寺田一塁手、志免炭砿の下山投手、三浦外野手の四選手が予定されている

今晩の映画(六―一一)

◇聚楽館　山河遥かなり　ジャパへの順風(五―一一日まで)
◇世界館　赤穂義士　ふり袖月夜　幽霊軍隊
◇平館　江戸の夕映　ハワイ珍道中
◇民劇　君死に給うことなかれ　まぼろし変化　井戸
◇ひかり座　波止場　溪谷の騎士
◇第二いわき(十一―一二)　霧の小次郎第一部　母時鳥　地獄への道
◇緑映劇　どぶ　死の砂塵　月の輪古墳
◇湯本座(九―一二)　地獄谷の対決　南部にとどろく太鼓　燃える幌馬車

人気投票用紙
　　　　の部
住所
名称


家具と漆器
あるが家具店
平市 銀座 電223番

文具 紙 紙製品 卸
魁文堂卸賣部
電一八九一 支局三九

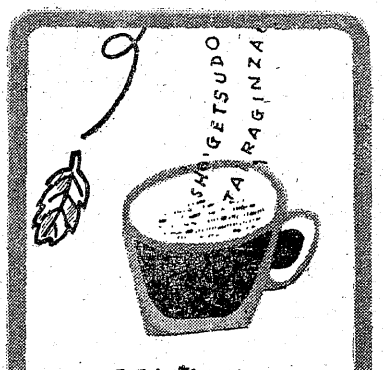
10月平けいりん
前節 9土 10日 11月
結果は毎日本紙に発表
午前11時発走
賣場 大町・郡山 若松・福島

第二回 平をどり
十月十七日(日)
平市公會堂
晝十一時 夜四時
平料芸組合

美術印刷
三章堂
6丁目 電472

自慢 江戸前寿司
秋の味覚を充分タンノウ
江戸川寿司店
才槌小路 電一〇二一

性病 皮膚病科
平市古鍛冶町(県社下)
矢吹医院
電話一、一九三番


SHOGETSUDO TAIRAGINZA
明るく楽しい
松月の喫茶
平市 銀座街 TEL 206

毛布
いつも良い品
中野洋品店
平二、電五三

断然群を抜く
スポーツ用品
野球
競技靴
ラグビー
服装
月星 運動靴
大塚
平駅前 電七七

簡易金融
日掛で気軽に償還
借入御希望の方には申込あり次第融資いたします
無担保信用貸
信和商事株式会社
社長 原下清記
平市新川町11 電(平)1288

旅館
喜楽屋
白鳥温泉
―別館家族風呂新築成りました―
電(常磐)二二七

財団法人 磐城済世会(平市南町二二大通り)
松村病院
電(平)一〇七番(受付) 一八九二番(事務) 一六九六番(第二病室)
院長 内科 松村八十八
胃腸呼吸器科 横山亨
岡崎仁
岸田英彦
外科 松村亨
婦人科 田辺勇成
性病科 松田政次
歯科 吉村吉之助
放射線科 新妻春治
臨床検査部 草野政雄
薬局 佐藤吉雄
薬剤師 志賀道男
蛭田みさほ